

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。  
詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2021年5月11日、日本KFCホールディングス株式会社は2021年3月期通期業績予想の修正および営業外費用、特別損失の計上に関して発表した。

#### 2021年3月期通期業績予想の修正

- ▷ 売上高：89,652百万円（前回予想は86,500百万円）
- ▷ 営業利益：6,354百万円（同6,000百万円）
- ▷ 経常利益：5,498百万円（同未定）
- ▷ 当期純利益：2,805百万円（同未定）
- ▷ 1株当たり当期純利益：125.50円（同未定）

#### 修正理由

新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しが立たず、合理的な業績予想の算出が困難なことから、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益の業績予想を未定としていた。主力のケンタッキーフライドチキン（KFC）について、テイクアウトやドライブスルー、デリバリー導入店舗の拡大、ブランド力向上のための店舗改装等、諸施策に取り組んだ。この結果、2021年3月期の月次業績では、既存店売上高が前年比13.6%増、既存店客数が同4.1%増、既存店客単価が同9.1%増と推移し、売上高および営業利益は前回発表予想を上回る見込みとなった。なお、期末配当予想については変更しない。

#### 営業外費用（持分法による投資損失）の計上

同社の持分法適用関連会社である Bamboo（Thailand） Holding Pte. Ltd.および株式会社ビー・ワイ・オーについては、売上高の減少等の新型コロナウイルス感染症の影響が生じている。これに伴い、2021年3月期において、持分法による投資損失1,275百万円（前期の持分法による投資損失は1,643百万円）を営業外費用に計上する見込みである。

#### 特別損失（減損損失）の計上

収益性の低下があった店舗等について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づく回収可能性を検討した結果、2021年3月期において、減損損失300百万円を特別損失に計上することとなった。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

### ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。

SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

### 金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

### 連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.

東京都文京区千駄木3-31-12

HP: <https://sharedresearch.jp>

TEL : (03)5834-8787

Email: [info@sharedresearch.jp](mailto:info@sharedresearch.jp)